

■これまでの検討経緯

【20200703令和2年度石垣・構造合同WG】

飯田丸五階櫓石垣の復旧方針について

- ⇒R1年度 石垣振動台実験結果の報告
- ⇒実験結果を踏まえた検討方針について了承
(非解体部の補強検討は行わない)
- ⇒R2年度 石垣振動台実験実施について了承

【20201130令和2年度石垣・構造合同WG】

R2年度 振動台実験の実施

- ⇒現地立会及びWEB中継にて実験状況を報告

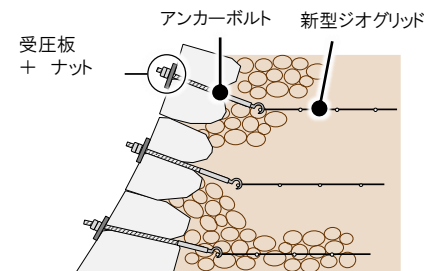
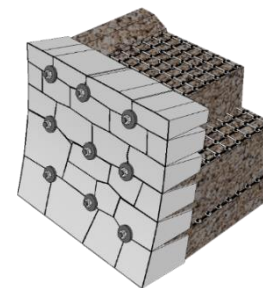
【20201215】

R2年度 振動実験結果の報告

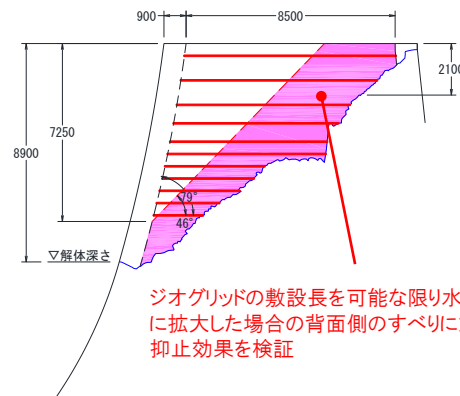
- ⇒実験上では、600gal(震度7相当)の揺れでも石垣が崩壊しない補強効果を確認

■今後の進め方

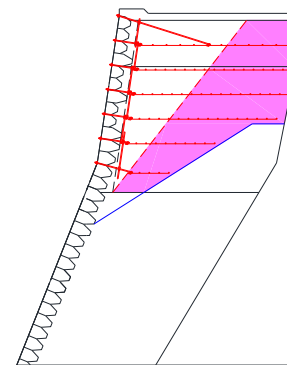
R2年度の実験結果を踏まえた復旧工法の検討を行う



＜図-1 検討工法イメージ図＞

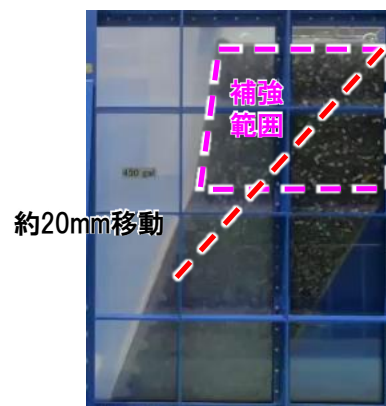


実物での適用イメージ

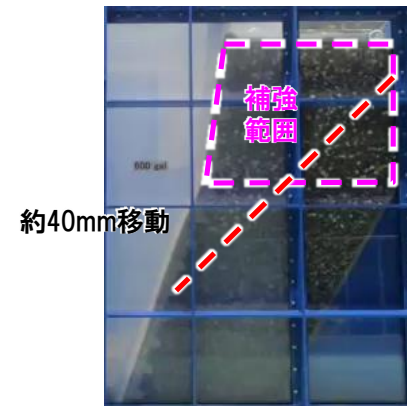


模型イメージ

＜図-2 R2年度 振動台実験イメージ図＞



450gal加振時



600gal加振時

＜図-3 R2年度 実験結果＞